



木質等の未利用資源を活用した バイオものづくりエコシステム構築事業

Biomanufacturing Ecosystem Construction Project Using Wood and Other Under-Utilized Resources

王子ホールディングス(株)・(株)バックス・バイオイノベーション
日揮ホールディングス(株)・(株)ENEOS マテリアル・大阪ガス(株)・東レ(株)
京都大学・信州大学・神戸大学・大関(株)・北見工業大学

来場者へ向けて For visitors

未利用資源(木材チップ、古紙、キャッサバパルプ等)から、高度な微生物育種やプロセス評価を経て、多様なバイオ化学品・素材の製造に至るエコシステムの社会実装を目指しています。

本コンソーシアムの原料や技術の活用、バリューチェーン構築に関心のある皆様からのご相談をお待ちしております。

Cross-industry collaboration is essential for the social implementation of an ecosystem that produces diverse bio-chemicals and materials from unused resources (e.g., wood chips, waste paper, cassava pulp) through advanced microbial breeding and process evaluation. We welcome inquiries from anyone interested in utilizing our consortium's raw materials and technologies, LCA calculation, or building a value chain.

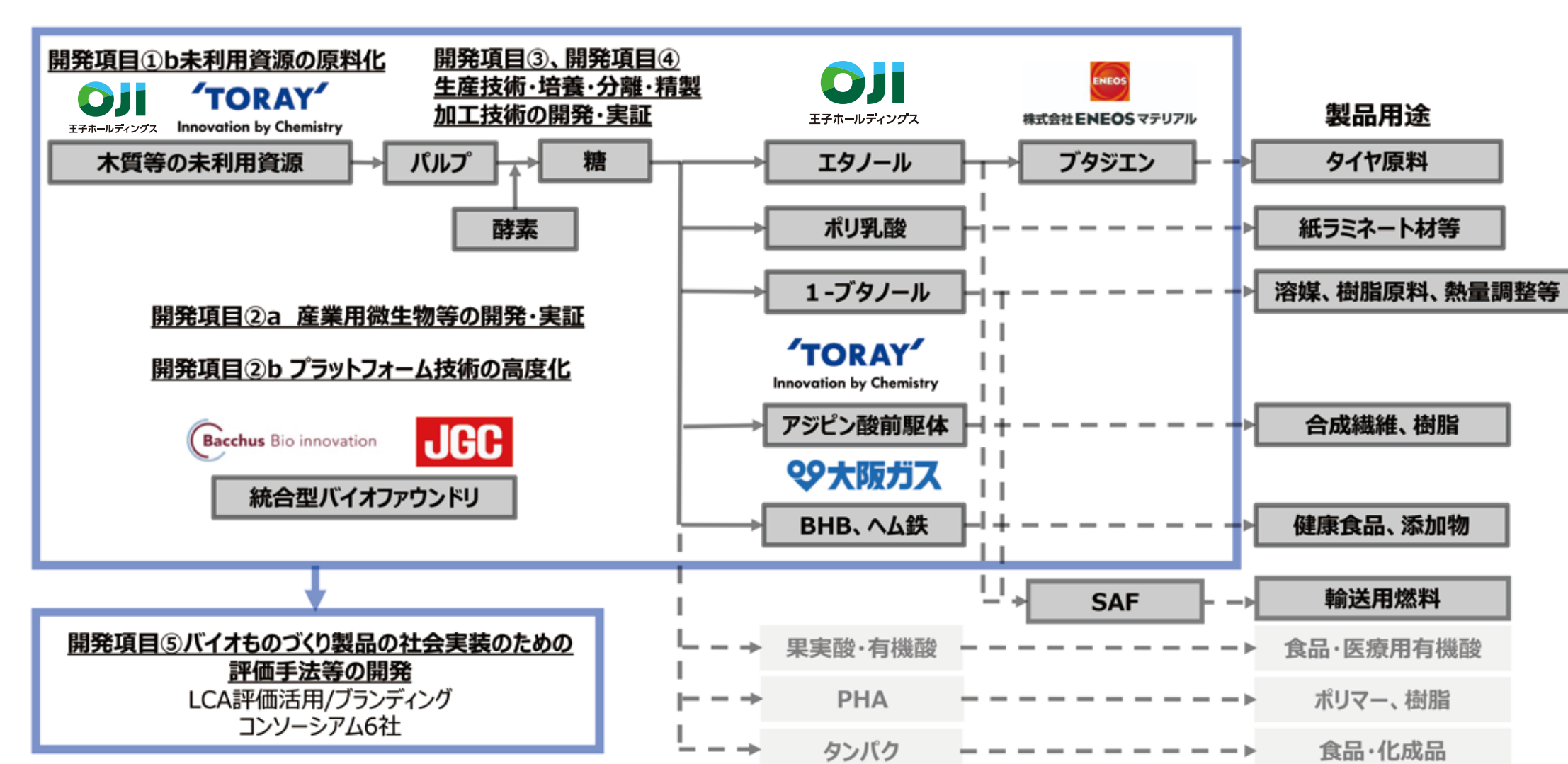


図1. 6社コンソーシアムの座組

プロジェクト概要 Project overview

● 研究開発の目的 Purpose of research and development

未利用資源からの原材料安定供給と統合型バイオフィアウンドリ®の開発成果を組み合わせることで、多種多様なバイオものづくり製品の製造および社会実装を目指します。LCAを通じた環境価値の可視化と、原料調達から廃棄に至るブランドストーリーの構築・標準化を推進し、持続可能な社会に貢献します。

By combining a stable supply of raw materials from unutilized resources with the development results of the Integrated Biofoundry, we aim to manufacture and socially implement a wide variety of biomanufacturing products. We will contribute to a sustainable society by visualizing environmental value through LCA and promoting the creation and standardization of brand stories that span from raw material procurement to disposal.

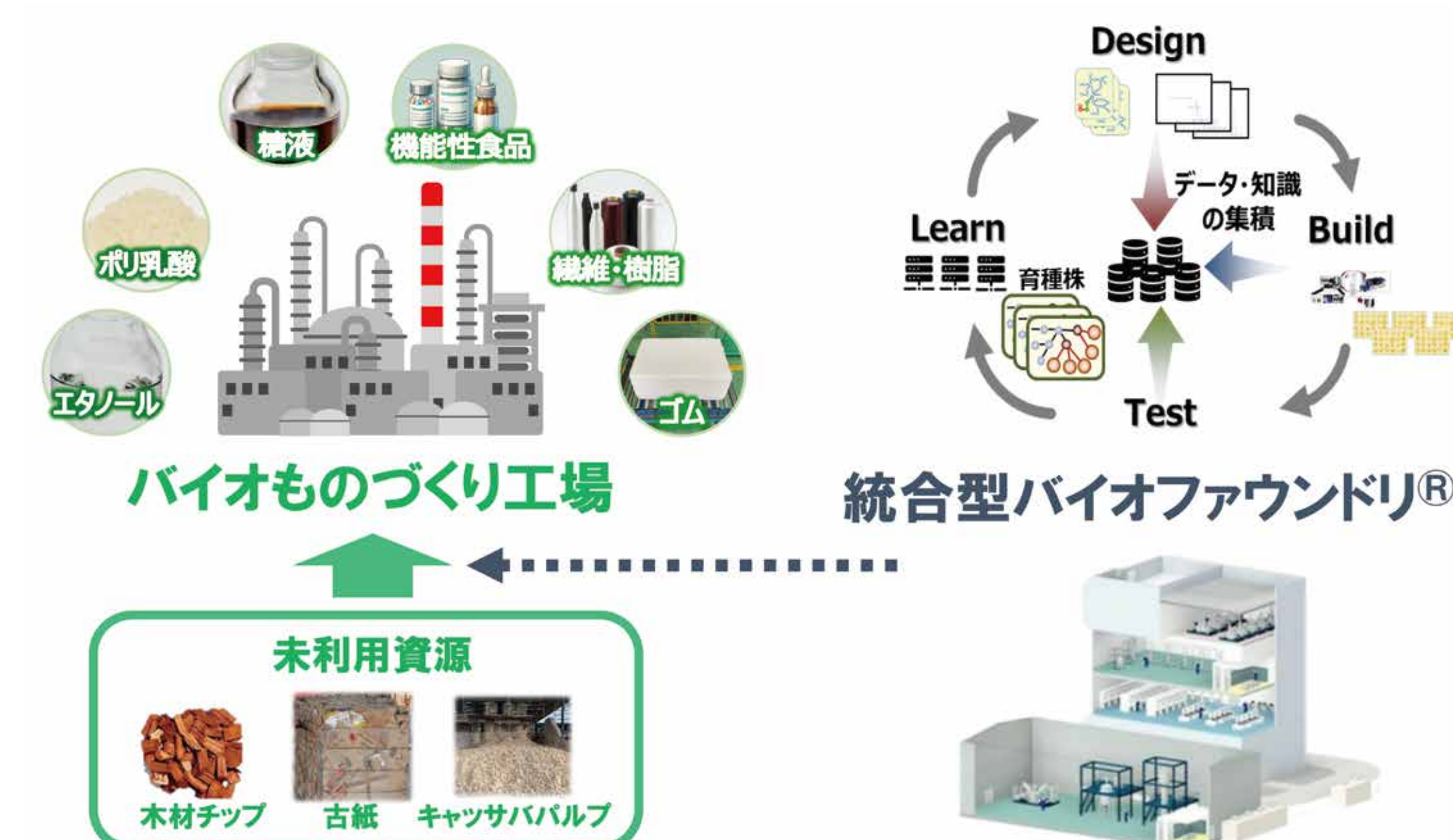


図2. 未利用資源を活用した“バイオものづくりエコシステム”

● 代表的なコンソーシアム連携テーマ Consortium Partnership Theme

バイオものづくり製品のLCAおよび付加価値創造

(王子HD(株)、(株)バックス・バイオイノベーション、日揮HD(株)、(株)ENEOSマテリアル、大阪ガス(株)、東レ(株))

狙い：バイオものづくり製品の社会実装に向け、
コンソ共通LCA手法の確立および付加価値訴求に資する
ブランディング戦略の構築を目指しています。

統合型バイオフィアウンドリ基盤の構築

((株)バックス・バイオイノベーション、日揮HD(株))

狙い：育種～プロセス開発を一気通貫で行う
統合型バイオフィアウンドリの基盤を構築し、
社会実装の裾野拡大と商用化加速に貢献します。

ハロモナス菌を用いた1-ブタノール生産技術開発

((株)バックス・バイオイノベーション、大阪ガス(株)、日揮HD(株))

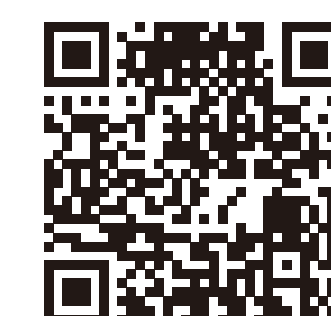
狙い：化石資源からの脱炭素化を目指し、木質由来糖液を原料に
ハロモナス菌で1-ブタノールの生産技術開発を進めています。

ブタジエン変換技術の開発による木質由来エタノールの利用検証

((株)ENEOSマテリアル、日揮HD(株)、王子HD(株))

狙い：高収率かつ木質由来エタノールにも適用可能な原料
ロバスト性の高いブタジエン変換技術の社会実装を目指し、
開発を進めています。

スマホでも
ご覧いただけます



NEDO プロジェクト名

バイオものづくり革命推進事業

問い合わせ先

王子 HD(株) お問い合わせ窓口
https://www.ojiholdings.co.jp/r_d/contact.html?fmid=24
(株)バックス・バイオイノベーション
<https://www.b2i.co.jp/contact/>
日揮 HD(株)
Email: webmaster@jgc.com



(株)ENEOS マテリアル お問い合わせフォーム
https://ssl.eneos.co.jp/eneos-materials_jp/inquiry/input
大阪ガス(株)
<https://www.osakagas.co.jp/ssl/form/mailshori/index.html?bunya=15>
東レ(株)
https://www.contact.toray/input/139?s=https://www.toray.co.jp/technology/organization/laboratories/lab_008.html

